（一）　昭和30年1月10日　（毎月10日）発行　伊万里市広報　（昭和29年8月19日 第三種郵便物認可）　第9号

市広報

（定価　一部　5円）
発行所　伊万里市役所
編集兼発行人　山口正次
伊万里市大坪町甲2869　TEL 710番
印刷所　大串印刷所　TEL 70番

年頭の祝辞

市長　橋口四郎

市民の皆さんに對し謹んで新年のお慶びを申上げます

政局不安と生活不安を持ち込んだような新春の迎え方ではありましたが、矢張りお正月となれば敬虔な気持ちでお互いの健康を祝し合う日本人的な嬉しさと希望とを感ずるようです。

私達の伊万里市も生後九ケ月、初めてのお正月を迎えることゝなりました。幸いに市民の方の絶大な御理解と御協力に依り全国新市中の白眉として前途を嘱望されつゝあります。　男児の初子に色々と望みを託するように大きい事、小さい事と盛り沢山な望みを担つて誕生したものゝ御承知の通りデフレ下金融引締めと財政圧縮の為めに積極的な市政の執行に頗る困難を来した次第でした。

併し乍ら何とか合併による引継ぎの緊急残務と市制施行による過渡期的な臨時事業との始末をつけ、市民の御期待に添うべき積極政策の構えに移る段取りが出来つゝあることをお告げできることを喜びます。昭和三十年……今年こそは建設の斗志を燃やす次第でありますが、前述の通りデフレ政策と世界的経済不況の影響は愈々深刻なる実相を呈し、市内に於ても鉱山の閉山、休鉱、縮少等となり関連工場の没落は申すに及ばず、之等の生産力を対象とする商店街の打撃も頗る大にして、不幸にも失業者の数は累増し市民の生活は甚だ楽観を許さゞる状勢であります。減収の農家、不振の漁業者も亦決してその圏外に止るを得ないことは当然でありまして私は年頭深く之等の事実を認識し之等の人々に伍して、之等の事情の上に市政を打ち立て脱落者なきを期すべく現実即応の施政でなければならないことを痛感するものであります。勿論市政の運営に当つては即ち消費的経費を節減し、乏しきを削きて或は脱落の危機にあるものゝ為めに図り、或は又新市誕生の大目的である伊万里湾總合開発の達成の為めの臨機の基礎に投じ、市民の方と共に手を繋いで前途の光明を視つめつゝ勇を鼓し、目前の難局を突破せんと覚悟するものであります。理解ある市民の皆さん、援助しつゝありと思う人も亦援助を受けつゝあるを忘れず、援助を受けつゝありとする人も亦他人を援助し得る能力と方法と時機のあることを自覚され、市と市民全員の上に輝かしき昭和三十年が展開されゆくことを祈つて止みません。

以上聊か年頭の所感を述べて祝辞と致します。

國民健康保険

全市實施遂に成る!!!　皆様の御協力に感謝

伊万里、山代地区に於ける国保再建の機運醸成については既報の通りでありますが、延七十余回に及ぶ懇談会の結果遂に結実、新春早々発足の段階に到達し得ましたことは誠に御同慶の至りであります。

即ち市当局と致しましては被保険者の負担軽減を図るため国庫補助金獲得に最も有利な昭和三十年一月一日発足を目標とし各課の応援を得て被保険者調査の準備を進める一方、伊万里、山代地区実施に伴う市国民健康保険条例の改正、予算の編成を急ぎ、去る十二月二十二日の定例市議会に議案上程、満場一致を以て可決され、こゝに国民健康保険事業の全市実施が決定し不均等であつた伊万里市の行政も全面的に公平に執行されることゝなりましたことは、之偏えに各町役員の方々を始め町民皆様の御理解御協力の賜と深謝申上げますと共に医師会、歯科医師会の方々の全面的御協力に対し衷心より御礼申上ます。皆様から寄せられる好意的御意見は今後の運営面に直結するものであり、当局も亦覚悟を新にし、これが運営については確固たる信念の下に創意研究し、萬全を期し、皆様の御期待に沿うよう努力を続け度いと存じます。申す迄もなく本事業の円滑なる運営は一に市民の皆様の負担の面に於ける御理解御協力に俟つものが大であります。今後一層の御協力を切にお願い致します。

炭界の動向愈々深刻

「歳末たすけあい運動」に寄せる同情の数々

デフレ政策の浸透は中小企業の倒産となり、とりわけ炭界への影響は甚しく、その生活の不如意から栄養失調、犯罪続発或ひは又欠食児童及び学費、学用品の不調による欠席者の激増等今や国家的重要問題となりつゝあるが、貧しい中にも明るい正月を迎えられるようにとの目的で去る十二月六日から二十五日まで行われた「歳末たすけあい運動」では一般は元より特にいたいけな学校児童の同情を呼び新聞社を通じ或ひは直接、数多くの義捐金品が寄託された。

本市関係分を左に例記、紹介しよう（十二月二十日現在）

◎不況炭礦に対する寄贈者

一有田中学校生徒会　現金一、四九五円他衣類、学用品他

一武雄中学校生徒会　衣類米、学用品他

一武雄福祉事務所　衣類

一大川小学校生徒会　衣類・学用品他

一大川内山子供会　いも一〇貫

一佐賀県下警察職員　現金二〇、〇〇〇円

一田口紙屋（伊万里町）現金二、四九五円

一大川内小学校生徒会現金一、一六九円他学用品

一基山小学校生徒会　米、学用品、衣類他

一基里中学校生徒会　学用品

一鳥栖中学校一年八組　衣類、学用品

一基山町日本化薬作業員一同　現金六、七〇〇円

一基里小学校六年生　現金六一六円他米、学用品

一芙蓉小学校六年竹組二年松組、米、学用品他

一久保泉中学校生徒会　米学用品他

一高木瀬中学校生徒会　米学用品他

一恩齊小学校生徒会　米、学用品他

一松浦町青年団上分支部　米、いも、野菜他

一伊万里東円道寺塩塚女子子供会　学用品

一伊万里中学校三年生　現金三〇〇円他衣類学用品

一曲川村原明部落中学校生徒会　現金五〇〇円

一松浦中学校生徒会　現金四一七円他

一南波多町府招上子供会　現金八〇六円他、米

一大川町青年団婦人会　いも

一二里町婦人会　いも

◎歳末同情金・特殊寄贈者

一伊万里町山下徳次郎氏　現金一〇、〇〇〇円

一海上自衛隊かえで補給科一同現金二、〇〇〇円

一全　情報科一同　現金六〇五円

一全砲術科一同　現金二、三八三円

伊万里市観光協会に旅行部設置

伊万里市観光協会では市観光事業の発展と協会運営資金獲得のため、日本旅行会と一部事務の提携をなし一般の方の旅行斡旋をすることになりました。旅行に関して御相談になつても料金は要りません。特に団体の御旅行等に御利用下さい

経済課内市観光協会

公明選挙

法の改正と事前運動について

明春に予定される衆議院総選挙と地方選挙は、今国会に於て可決された改正法を適用されることになつているが改正された要点は

一、連座制の強化

二、選挙運動の適正化

三、選挙運動費用の合理化

四、政党活動の規制

五、選挙管理事務の整備

を重点としており、今後その運用に於て大いに期待されるものがあり、いよいよ公明選挙の実があがることを望んでいる。改正点のうち演説会、選挙事務所飲食物の提供等について選挙運動の適正化を図り、飲食物の提供についても選挙運動に従事するもの及び労働者について一日十五人の割合で弁当を支給出来ることゝ湯茶の他菓子の提供が出来ること、選挙運動に使用される自動車の上に於ては選挙運動は禁止されているが停止した自動車上では演説することが出来る。

自動車に乗車し選挙運動に従事するものは、候補者を合せて四名に制限され、一定の腕章を着けなければならない。自動車に於ける文書図画の掲示は一切禁止された。又徒らにうるさくて意味がなかつたものと解される運呼行為を全面的に禁止したこと。法定選挙費用を約二倍程度に引上げ、出納責任者の不正取締りを厳重にしたこと。特定寄附を制限したこと。改正の中心であつた連座制の強化により、選挙事務長や会計責任者が買収などを犯したときは候補者の当選も無効になる制度、要は当事者の良識によることだが連座制の強化を敢行したことは国会そのものよりして自肅の実をあげたものと思われるので選挙民も共に選挙の公明たらんことを祈りたい。

次に明春予定される地方選挙を控え、又中央政界の現下の情勢から最近各地に於て巧妙な事前運動又はそれに紛らわしい行為が相当活潑化してきたようであるが事前運動は法により禁止され、違反者は処罰される。

事前運動とは「立候補届出前に行われる選挙運動」をいう。事前運動は何人もこれをしてはならないことになつており、立候補しようとする者は勿論、これを応援しようとする者も禁止されている。立候補届出前は選挙運動は出来ないから、選挙期日の告示後であつても、届出前であれば事前運動となり、又選挙運動の方法の如何を問はない。

最近に於ける新聞記事等に現われた選挙事前運動の事例をあげてみると

一、後援会名儀で会費以上の宴会を催す。

一、市町村役場の戸籍係に死亡、結婚の通知をさせ、祝書を挨拶に廻している。

一、暑中見舞の他写真入りの残暑見舞を出す。

一、バスの中で他人の荷物を持つてやり、降りるとき「私は○○代議士の妻です」と挨拶した

一、合風直後、八巻姿で町内を「お変りありませんか」と挨拶しながら廻る。

一、年末斗争に入ろうとしている労働組合に対し激励に現われる。

一、剣道大会に優勝旗を贈る。

以上は、ほんの一例に過ぎず、そのほか事例は枚挙に暇ないと思われるが斯ることは事前運動禁止の趣旨からも又選挙の公明化の見地からしても、強く防止したくてはならないことであり市民各位の協力をお願いする次第であります。

選挙管理委員会

混迷と苦難の年　二四四の議案審議

二十九年の回顧

五月
市長選挙執行
市、佐賀新聞社共催新市発足座談会開催
市章決定
教育委員互選会
臨時市議会開催
教科書展示会開催
市連合青年団結成

六月
農業技術者協議会結成
機構改革（人事異動）
臨時市議会（二十九年度予算案審議）
農業委員会委員選挙
ミス、イマリ決定
興農協議会結成
定例市議会開催

七月
大川内小学校講堂落成
伊万里市観光協会発足
松浦川改修期成同盟会結成
東黒川小学校講堂落成
保利農相歓迎会
地方自治総合展覧会参加
水産振興実践協議会結成

八月
伊万里湾臨海工業地帯造成計画立案
市税完納強調月間実施
臨時市議会開催
移動市役所開設（南波多町）
青少年問題協議会結成
臨時市議会開催

九月
定例市議会開催

十月
財政白書公表
綜合都市計画案樹立
館林代議士中央視察報告会
地教委二周年記念式典挙行

十一月
市制施行（開庁式並合併祝賀会）
各町慰霊祭執行
臨時市議会開催
市連合婦人会結成

十二月
各町農民祭執行
産米供出完遂
学校保健大会
定例市議会開催
山代、伊万里地区国保再建並全市統一決定

一町七ケ村合併……新市誕生と世紀の大事業を敢行した二十九年を送るに当り多難なりし歴月の過去をたどつてみるのも万更意味のないことでもあるまい。

御家庭の皆さん!!

住民登録はお済みですか?

お父さんやお母さん、お兄さんやお姉さんにも国会や地方選挙が沢山近まりました。そして、僕にもテレビにも楽しい入学も近づきます。そこで、皆んなが残らず選挙や入学ができるように住民登録の届出をしていない方や転宅した方は、早く市役所（又は支所）に届出でましょう。

謹んで新年の御祝詞申上ます

昭和三十年元旦

伊万里市役所
市長　橋口四郎
助役　山口正次
収入役　大川内善次
職員一同

伊万里市議會
議長　武藤庄三郎
議員一同

伊万里市教育委員會
委員長　副島元市
教育長　川崎文次
職員一同

正賀

◆十五日は成人の日……あなたの御多幸を祈ります

0023

建築届に関するお知らせ　建築係

要ルール確認の先口病

昭和二十五年十一月二十三日在来の市街地建築物法に変つて最も民主的な建築基準法が生れたことは既に御承知のことゝ思いますがこの法の中で一番大切なことは、建築の届をしてその後に着工することであります。ではどんな届が必要かと申しますと、これは地区によつて二つに分れて居りますので次にこれについて述べます。

一、確認申請を要する地域

都市計画の区域に入つている地域

二、建築届でよい地域、都市計画の区域以外の全部の地域

一、の確認申請とは建築しようと思つている建物の間取りを表す平面図、敷地と建物の関係を表す配置図、建築の場所を表す附近見取図をつけて所定の用紙に記入して建築主が提出することになつて居ります。これによつてその建物の敷地に対する割合とか道路との関係とか通風採光の問題とか火災を防止する方法とか、大風等の場合に外の力に対して、柱や梁が安全であるか否か等を調べて之等の条件が適合しておれば建築主事（県）が認めたと言う通知、即ち確認通知書を建築主に通知する順序となつて居りますので、この通知を得て初めて建築することが出来る訳であります。

二、の建築届とは建築しようと思つている建物の平面図を所定の用紙に記入して建築主が提出することになつて居ります。即ち一、の確認申請書の場合に較べて簡単となつて居り届だけですむ仕組みとなつて居ります。

一、の確認申請書を要する地域とは

伊万里町（除大川内）全域

二里町全域

東山代町（除瀧川内、川内野）山代町（西分、西大久保野々頭）

黒川町黒塩の一部、となつて居ります。

二、の届を要する地域は一の地域以外の全地域、即ち建築をする場合は、どちらかの手続きをやらねばならないことになつているわけです。ではなぜこのような届をせねばならぬかと申しますと私達の生活に一番関係の深い家の最底基準を定めて生命や健康及財産の保護を図り、公共の福祉の増進に資することが目的であります。届けをしないで建築したものが法に違反して所角出来上つた家を切り取つたり、建直しをしたりすることが往々ありますので正しい手続きをして建築して戴くようお願いします。

尚詳しいことは市の土木課建築係又は伊万里土木事務所建築係にお問合せになれば御説明致します。

地方事務所廃止後の事務處理はどうなるか？

昭和十七年七月一日発足以来十三ヶ年間県庁の出先機関の役割を果してきた地方事務所は十一月三十日を以て閉鎖となつた、さて今後の事務処理はどうなるか。

元の課名	所管事項	新機関名	所在地	管轄区域
総務課	町村行財政指導監督	県庁総務部地方課	県庁	
	災害救助及厚生事務中福祉事務所の主管に係るもの以外	県庁民生部厚生課	県庁	
	町村国民健康保険	県庁民生部保険課	県庁	
税務課	県税賦課徴収及滞納処分、税外諸収入の徴収事務並納税貯蓄組合	伊万里県税事務所	伊万里市	伊万里市西松浦郡
産業課 産業係	農産物生産指導、主要食糧共出並売渡、農林団体の指導監督 農業委員会	伊万里農業事務所	伊万里市	伊万里市西松浦郡
	水産団体の指導監督 火薬取締	県庁水産課	県庁	
産業課 林務係	林業指導監督、林産物検査、符号事務、林道開発、災害復旧工事、治山工事	県庁経済部商工課	県庁	
農地課	農地調整	県庁農地部農地管理課		
	土地改良又指導、開拓関係事務、農業用施設の災害復旧	武雄農地事務所伊万里出張所	伊万里市	伊万里市西松浦郡

電話番号變更

市役所の電話番号が変り、昨年十二月一日から実施されています。（尚、本件は早速お知らせ板で通知致しましたが念のため再録お知らせ致します）

	旧番号	新番号
代表	四六〇番	七一〇番
代表	四六一番	七一一番
	四六二番	七一二番
	四六三番	七一三番
	四六四番	七一四番
	二一二番	七一五番
	二一七番	七一六番
	四六〇番	七一〇番

登校前にトーフの行商

大川校姉川彰君表彰さる

市内大川小学校六年生姉川彰君は父は無職、母の日傭ぎによるわづかの収入で生活する貧困家庭の学童であるが、兄弟四人都合六人家族の手助けに朝は五時に起床し、立川の豆腐屋から峠を越えて相知町の平山、藤原鉱業所迄、雨の日も風の日も毎日四十五分の道のりを行商に出かけ、その上で登校、然も学業成績は優秀で尚友人間の信望もあつく、今回地教委二周年記念式に市教育委員会から優良児として表彰された。尚同委員会では次の通り教育功労者並団体の表彰を行つた。

記

◉文化の日の表彰者

黒川小学校　松園　美耶巳殿

元牧島小学校々医　中里　太市殿

前松浦小学校々医（故）森田　一心殿

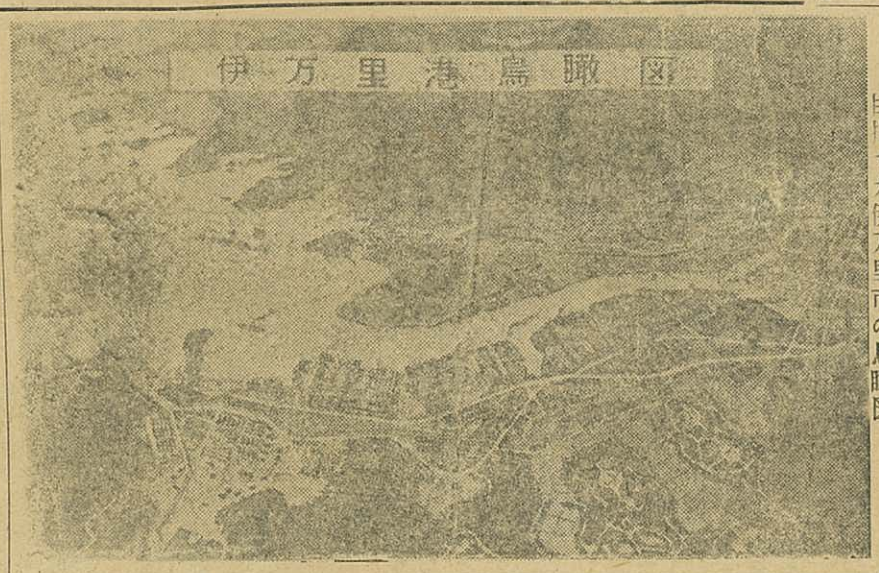
◉地教委二周年記念式表彰者

瀧野校育友会殿　東山代町

松浦町　金石原育友会分会殿

【選挙人名簿有權者數確定】

男女別 / 町名	男	女	計
伊万里	5.605	6.705	12.310
山代	3.947	4.249	8.196
黒川	1.143	1.309	2.452
波多津	1.220	1.394	2.614
南波多	1.179	1.295	2.474
大川	2.038	2.116	4.154
松浦	1. 3	1.439	2.692
二里	1.570	1.715	3.285
東山代	.416	2.375	4.791
計	20.371	22.597	42.968



伊万里港鳥瞰図

目指す大伊万里市の鳥瞰図

献金美談

反省させられる社會の裏表

伊万里町の一婦人会員からほんのわづかですが秋祭りに戴いた花代です。中学校の建設資金の一部にでも使つて下さいと過日市役所を訪ね六二五円を差出された。

抑々美挙の理由はこうである。

恒例の秋祭りにはどこの家庭でも相当の恩わぬ経費が要るので今年は緊縮政策[illegible]只でさえ生活不如意の折だし一段と無駄を省いて国の方針にも沿うようにと、予て花代等全廃するよう婦人会で申合せが出来ていた。併しいざ当日となると、あちこちから花を戴いた。勿論、志は大変有難いが直接その申合せに参加した自分としてはどうしても貰うわけにはいかぬ。金額はほんのわづかだが建築資金の一部にでもして下さい……と云うのである。

[illegible]易く行い難い今の世[illegible]しい美談と云えよう。

工業統計調査

工業統計調査に御協力下さい　統計係

十二月末日現在で実施される工業統計調査はわが国工業の実態を明らかにするため行われる重要な調査で通商産業大臣が全国の製造業を営む事業所全部を調査するものであります。本調査は統計法に基く指定統計で事業所の事業主は申告の義務がありますので期日までに間違いなく申告して下さい。

一、調査の目的……工業の実態を明らかにするため

二、調査の期日……十二月三十一日現在で行う

三、調査の範囲……統計調査に用うる日本標準産業分類に掲げる製造業に属する事業所について行う

四、調査の種類……甲調査と乙調査とする。

甲調査は従業者四人以上の事業所

乙調査は従業者三人以下の事業所

五、調査事項……左の各号に掲げる事項について行う

1、事業所名、同所在地、

2、本社又は本店名会社の場合は資本金額

3、経営組織、従業者数、月別常用労働者数

4、現金給与額

5、原材料及び燃料使用額並在庫額

6、電力使用額

7、主要原材料名及び作業工程

8、製造品並屑、屑品出荷額、製造品在庫額

9、加工賃及び修理料収入

10、有形固定資産の取得額及び除却額

六、調査方法

甲調査及び乙調査は統計調査員が申告義務者に配布する工業調査票により行う

尚、本調査は統計法により秘密を厳守することになつていますのでありのまゝを御[illegible]さるようお願いし[illegible]

伊万里市産米並実績表

割当供出（29・12・10現在）

区分 / 町名	義務割当	努力目標	供出実績	義務供出に対する%
	石	石	石	%
伊万里	5・439	1・079	5・511・6	101・33
黒川	2・996	594	3・414・8	113・98
波多津	2・536	503	2・585・2	101・94
南波多	3・556	706	4・324・4	121・61
大川	4・124	819	4・580・4	111・07
松浦	2・829	562	3・347・6	118・33
二里	3・567	708	3・178・0	89・09
東山代	2・897	575	2・951・6	101・88
山代	1・890	375	1・990・8	105・33
計	29・834	5・921	31・884・4	106・87

農家の皆さん御苦労様でした

二十九年度産米供出状況報告

今年の産米は予想以上の減収に拘らず義務供出を約六パーセント超過して（十二月十日現在）完遂出来ましたことは農家の皆様の責任感の旺盛と各関係機関の御協力によるものと全く感謝の他はありません。

デフレ下の昨今、或ひは屑米を飯米に替え、尚保有米を節減して農業手形の代替にする等、並々ならぬ御心労の程も仄聞、厚く御礼申上げます。次に各町別供出割当と供出実績をお知らせ致しましょう。

郷愁の念に燃えて

瀬戸町出身　相良氏寄稿

東京都民生局生活部勤務の相良堅一氏より郷土伊万里市の発展を念うの餘り要旨左の如き寄稿があつた。紙面の都合上全部、採録が出来ないのは甚だ残念である尚同氏は第十回ベルリンオリンピック長距離選手候補者であり又関東選手権保持者であつた運動家である。

（要旨）

地方公共団体が地域共同体として発展するためには各々条件を具備しなければならない。現在の伊万里市は近隣農村の消費都市的性格を有し、他に特性がない強いて長期発展策を講ずるとすれば畜産（酪農）の振興と果樹の奨励が緊要ではないかと思う。尚道路の改修やレクリエーション施設を考慮する必要のあることは申す迄もない。（尚、八丈島発展の実績を挙げ、詳細な説明が附記してあつた）

街頭の白衣募金について

石井会長は語る

義手或いは義足の傷々しい白衣の勇士が小箱を首に吊して街頭募金をやつている姿は私達のしば〳〵見かけるところですがこれについて市の石井傷痍軍人会長は次のように語り市民の誤解を解くと共に尚協力方を要望しています。

（石井会長談）

抑々傷痍軍人会は全国の傷痍軍人が戦友愛によつて相結び、先ず自らの品位を磨き相互扶助以て傷痍の身を克服し、日本再建に寄与せんとして発足したものであり、恩給支給開始に感謝するは勿論のこと戦争の悲惨を身を以て知る我々として率先世界の平和に貢献せんとするものであります。ところが未だ全国に五百名に及ぶ白衣募金者があり国民の同情を幸いに募金を敢行して居りますのは、本会の趣旨に反するのは元より、吾々傷痍軍人の名誉を汚すものであり甚だ迷惑千萬に堪じます。どうか市民の皆様には彼等と傷痍軍人会とは全く関係のないことを御理解下さいまして妄りに募金に応ずることなく、むしろ自力更生の意慾を奮い起させる様、御協力下さいますようお願い致します。

人事異動

十二月一日付

任福祉事務所長　酒谷久雄（会計課長）

任土木課長　木下栄（古湯土木出張所長）

任港湾課長補佐　松本満（土木課長補佐）